

「第103回東京国際ギフト・ショー春2027」

品川パビリオン 運営委託

提案条件説明書

1. 件名

「第103回東京国際ギフト・ショー春2027」
品川パビリオン 運営委託

2. 目的

一般財団法人品川ビジネスクラブ（以下、「SBC」という。）では、高い技術や優れた製品を持つ区内中小企業の販売促進や新規市場の開拓効果を図るため「東京国際ギフト・ショー」へ共同出展を行う。展示会場において、独自装飾を施した「品川パビリオン」を製作することにより、品川のものづくりおよび出展事業者の製品等を広くPRするとともに、スケールメリットを活用することで、多くの来場者を呼び込むことを目的とする。

3. 出展予定展示会概要

①展示会名

第103回東京国際ギフト・ショー春2027

②会期

令和9年2月24日（水）～26日（金）

③会場

東京ビッグサイト

④出展小間数（予定）

12小間（1小間3.0m×3.0m）

⑤出展者数（予定）

12事業者

⑥出展エリア（予定）

LIFE×DESIGN

4. 履行期間

契約締結の日から令和9年3月31日（水）まで

5. 予算額

¥22,587,400-（税込・予定）

6. 業務内容

- (1) パビリオンの企画・デザイン・設営・撤去
- (2) 出展事業者選定への助言
- (3) 出展者説明会、勉強会および報告会の実施
- (4) パビリオンリーフレットおよび出展社紹介動画の作成

7. 業務内容の詳細

- (1) パビリオンの企画・デザイン・設営・撤去

①基本構造を木工とし、品川パビリオンとして統一的なデザインとすること

②長辺2面、短辺1面の3面をオープンにした構成とすること。ただし、小間位置等によって3面オープンが困難となる場合は、SBCと協議のうえブースデザインを修正すること

③展示会場に埋没せず、出展者および品川区のブランド力や認知度を向上させるデザイ

ンとすること

- ④出展者の製品やブランドの魅力が引き立つデザインとすること
 - ⑤来場者がどの出展者ブースにも入りやすく、視認性が平等となる構成とすること
 - ⑥パビリオン内は来場者が回遊しやすく、原則、間仕切りや壁を設けず、見通しが良い構成とすること
 - ⑦全体模型を製作し、SBCや出展者がブースの全体像を把握できるようにすること
 - ⑧以下の共通スペースを設けること
 - ア. 全体受付ブース
 - イ. ストックルーム
 - ウ. 商談スペース
 - ⑨出展者の展示スペースの基本設備・什器は以下のとおりとすること。
 - ア. 展示台1台
形状は展示製品に合わせて複数種類から選択できるようにする。
また、展示台の下は収納スペースとして利用できるものとし、施錠ができるものとする。
 - イ. 出展事業者名表示板
 - ウ. 製品等紹介パネル1枚
A1程度の大きさとする。ただし、ブースデザインに合わせて仕様や大きさは適切なものにする。
 - エ. LED投光器
展示台上に、展示製品を明るく照らすための照明を設置する。
 - オ. 電源1ヶ所（2口以上）
 - ⑩主催者・会場の規則、法令等遵守し、安全に配慮して設営および撤去を行うこと
- (2) 出展事業者選定への助言
SBCが出展事業者の選定を行う場合、受託者はSBCの要望に応じて、これまでの経験や知見を生かした助言を行うこと
- (3) 出展者説明会、勉強会および報告会の実施
- ①品川パビリオン全体および出展者ブースに係るマニュアルを作成し、出展者説明会で説明・質疑応答を行うこと。また、対面での実施とすること
 - ②出展者勉強会については、全体セミナーと個別相談で構成すること
 - ア. 全体セミナー
出展者説明会と同日に行い、出展者の出展効果を高めるため、展示方法や接客方法等を学ぶことができる内容とする。なお、会場はSBCにて用意し、実施日はSBCと受託者で協議のうえ決定する。
 - イ. 個別相談
出展者説明会および全体セミナーと別日に実施し、各出展者の出展製品に合った製品陳列方法やPR方法、接客方法等のアドバイスを行う。実施は1社1時間程度とし、対面での実施とする。なお、アドバイス内容に適した実施場所および備品を受託者において用意し、実施日はSBCと受託者で協議のうえ決定する。また、必要に応じてSBCおよび品川区職員が同席する。
 - ③報告会については、展示会会期後に出展者の成果や課題感に対し、フォローアップを

行う。なお、実施は対面またはオンラインとする。対面での実施の場合、会場はSBCにおいて用意する。実施日はSBCと受託者で協議のうえ決定する。

(4) パビリオンリーフレットおよび出展社紹介動画の作成

- ①来場者に配布する広報物として、品川パビリオンリーフレットを作成すること
- ②リーフレットは、品川パビリオン内のマップ、出展者および出展製品の紹介、SBCおよび品川区事業の紹介等で構成すること
- ③リーフレットの印刷部数は1,000部とし、一部をSBCに納品し、残りは会場に直接持ち込むこと
- ④品川パビリオンおよび出展者のブランド力やイメージ向上に繋がるデザインとし、作成に当たっては出展者の負担や工数が少ない効率的な方法で行うこと
- ⑤デザインや仕様、クオリティ、作成方法についてはSBCと受託者で協議のうえ進めること
- ⑥使用する用紙やインクについては、環境に配慮したものを使用し、リサイクルの阻害要因となる材料は使用しないこと
- ⑦出展者紹介動画については、出展者が提供する動画や静止画を繋ぎ合わせて制作し、品川パビリオン内のモニターに投影すること。なお、投影に必要な備品(モニター等)は受託者にて用意すること
- ⑧投影に当たっては、主催者・会場の規則を遵守すること

8. 提案上の条件

- (1) 本業務の目的等を踏まえ、受託内容を円滑かつ効率的、効果的に実施できる手法により行うこと
- (2) 本事業の目的に合致する内容があれば別途提案すること
- (3) 実際に実施する内容については、提案内容にかかわらず、受託者が区と調整のうえ、区の承諾を得たうえで実施すること
- (4) 展示会主催者等との調整により、変更が必要となる場合は、契約金額の範囲内において、対応すること

9. 再委託について

本業務のうち、主要でない業務の一部を第三者に委託することは可とする。

10. 財務書類の提出について

(1) 提出書類

別紙「事業者経営分析に関する提出書類」のとおり

(2) 提出期限・方法

令和8年5月22日(金)正午(必着)までに、SBCに持参または郵送すること

11. 提案書類の提出について

(1) 提出書類

- ①提案説明書
- ②経費見積書
- ③添付書類

ア. 事業内容等の報告書類(「会社案内」等)

イ. 区市町村等自治体で実施した同種・類似事業の実績内容がわかる報告書等

(2) 提出部数および書式

①提出部数 8部 (正本1部, 副本7部)

※副本には事業者が判別できる「社名」や「ロゴ」等の記載は不可とする。

②書式等 提案書はA4横サイズ(表紙を除き20頁程度まで)とし、頁番号を付したうえで、下記の内容を含めた提案内容を簡潔明瞭に記述すること。

ア. 運営方針

イ. 業務実施体制(構成、人数、経歴等)

ウ. 6(1)～(4)の業務における実施方法

エ. 類似業務の受託実績

オ. 委託事業実施スケジュール(準備含む)の提示

カ. その他独自提案事項

③提出方法 令和8年5月29日(金)正午(必着)までに、SBCに持参または郵送すること

1.2. 2次選考者(ヒアリング提案者)の選定

参加申込が多数あり、審査に著しい支障が生じることが見込まれる場合、提案者を予め選定するものとする。

(1)選定方法 提案説明書による書類審査とする。

(2)選定基準 ①本事業目的の理解度 ②事業実績、能力、経験
③提案内容 ④事業実施体制 ⑤経費

(3)選定概数 3社

1.3. 提出先および問い合わせ先

〒141-0001

東京都品川区北品川5-5-15 大崎ブライトコア4階

一般財団法人品川ビジネスクラブ 担当 勝本・青菅

電話 03-5449-6557 FAX 03-5449-6558

メールアドレス katsumoto@shinagawa-businessclub.jp